

# 秋の味覚を味わおう

消費者に喜んでいただける「安全・安心で美味しい作物」をモットーに  
こだわりを持って栽培した、農産物の一部を紹介します。(橋本 良一)



梨

8月中旬頃から収穫期を迎え、品種毎に幸水・豊水・あきづき・新高と10月中旬頃まで続きます。それぞれの特徴ある味をお楽しみ下さい。



ブドウ

友部地区では、無加温ハウスで25種類もの栽培が行われ、今世紀最大のヒット商品(シャインマスカット)は、味・食感・香と三拍子揃った皮ごと食べられる種なしのブドウです。



カボチャ

丹精込めてつくられた南瓜を収穫後、7~10日間程度経過させると糖分が増えて甘くなるうえ、保存性もよくなります。



小原地区の畑地帯総合整備実施地域(72ha)

点在していた農地は、現在集積区画整備され、耕作しやすい理想的な耕作地です。主に、麦・金ゴマ・常陸秋そば・カボチャなど栽培されています。

## 編集後記

議会だよりが皆様に届けられる頃には、農家では秋の収穫が始まる頃だと思います。また消費者も待ち望んでいる事と思います。笠間市は、こだわった栽培農家が多く、美味しいお米、甘いブドウ、みずみずしい梨、日本一の栽培面積を誇る栗など多種多様な農産物が生産されています。改めて笠間の農産物をみなおしました。秋には災害もなく豊作になります事を祈ります。

東日本大震災から二年がたち震災復興は着実に進んでおります。4月に行われた第一回臨時会では、環境保全に係わる「残土条例」が可決されました。8月の第二回臨時会では、議案第60号笠間支所改修工事、議案第61号消防自動車購入など審議し、可決されました。

第二回定例会でも多くの質疑が交わされ活発な議会でありました。この議会だよりでは、紙面の制約がありお伝えしきれませんので、是非とも議会傍聴にお出かけください。

議会だより編集委員会では、行政視察の成果を生かし、議会の動きを市民にわかりやすく、親しみやすい「議会だより」になるよう編集して参ります。

(橋本 良一)

議会だより編集委員会

- 委員長 鹿志村 清一
- 副委員長 畑岡 洋二
- 委員 橋本 良一
- 委員 鈴木 貞夫
- 委員 西山 猛
- 委員 町田 征久